



二中だより

さどく
ろつくしく
たくましく

天童市立第二中学校だより 第2号 令和5年5月24日

題字：〇〇 〇〇（3年）

文責：校長 花輪 武彦

地域や社会とのつながりを大切にして 教育活動を展開してまいります

新型コロナウイルスの位置付けが5月8日に、季節性インフルエンザと同じ「5類」へ移行しました。感染対策は個人の判断に委ねられ、外出自粛要請や濃厚接触者の特定も廃止され、3年以上にわたり続いた「コロナ対策」は平時の対応に転換されました。国内の各方面でコロナ前の日常の光景に戻る、大きな節目を迎えました。

学校においても、新学期からは制限されていた行事や活動が再開されつつあります。

4月30日（日）「授業参観・PTA総会」が令和になってから初めて行われました。年度始めのお忙しい中でしたが、多くの保護者の方々に来校いただきました。「授業参観」では、ご家族に見ただけのうれしさのためか、普段以上に真剣にそして集中して授業に臨む生徒の姿が多く見られました。また「PTA総会」では、PTA会長始め新役員の方々の紹介、今年度の事業計画等についての協議を行いました。職員にとっても久しぶりの参会型の総会であり、開催までの準備を確認しながら進めました。ご協力いただいたPTA役員始め、関係の方々に感謝を申し上げます。

また、5月1日（月）「創立記念式」「生徒総会」を行いました。「創立記念式（56周年）」では、「学校教育目標・生徒会目標」がつけられた歴史や背景について全校で振り返りました。また「生徒総会」では、「目指す二中学生像」について確認し、今年度の生徒会スローガン「自ら輝く～主役・意識・当たり前～」が採用されました。今回の生徒総会は「印刷した議案書」の代わりに、各自のタブレットを使用しました。全校で共有したいこと等、素早く漏れなく情報伝達できる利点を活用しました。令和の新しい時代の「会議のあり方」を生徒全員が経験できました。

その他にも、5月11日（木）「二中学区公民館長懇談会」、5月16日（火）「若松寺ハイキング（1年）」、5月17日（水）「モンテディオ山形エデュケーショナルデー（1年）」など、地域の方々との交流や地域の資源（文化・スポーツ）を有効活用しての学習に取り組んでいます。コロナ禍の中なかなか推進できなかった教育活動について、今後は積極的に取り組んでまいります。（7月には2年生の「職場体験」も予定しています。）保護者を始め、地域の方々には、今後ともご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。



第55期生徒会スローガン「自ら輝く～主役・意識・当たり前～」

東村山地区中学校駅伝競走大会

男子 第5位 女子 第6位 <熱い応援・粘り強い走り>

4月15日(土)に「東村山地区中学校駅伝競走大会」がNDソフトスタジアムで行われました。今年は4年ぶりに全校応援(有観客)、そして「襷をつなぐ」駅伝方式で行われました。選手一人一人が「目標タイム」に向けて、最後の最後まで持っている力を発揮しました。全校生徒の熱い応援も後押しして、多くの人が自己ベストを記録する走りが見られました。駅伝チームの皆さんご苦労さまでした。



学校生活から

【1年生 若松寺ハイキング モンテディオ山形 エデュケーショナルデー】

身の回りの自然や地域、共に学んでいる仲間とのつながり等について理解を深めることを目的に、1年生が5月16日に若松寺ハイキングを行いました。また5月17日はモンテディオ山形エデュケーショナルデーに参加しました。地元天童市に対する愛着がさらに湧いてきました。



【3年生 修学旅行 5月17日~5月19日】

3年ぶりに「県外」そして4年ぶりに「2泊3日」の行程で修学旅行を実施しました。天気に恵まれ、ほぼ予定どおり活動を行うことができました。特に「ブリティッシュヒルズ」では、オーリングリッシュの環境のもと、より国際理解を深めることができました。

